

わらしな運営協議会だより

藁科中・中藁科小 コミュニティ・スクール

第1号 R8.6.11発行



藁科中グループ(藁科中、中藁科小)の運営協議会を発足しました

Ⅰ わらしな運営協議会について

Q.運営協議会とは何か？

A.地域、保護者が「学校の良きパートナー」として、学校運営や子どもたちの教育に参画する会議です。

Q.運営協議会がすることは？

A.地域、保護者と学校が「子どもたちのこと、学校の教育活動、地域との協働活動」等について話し合います。

Q.運営協議会があると、どんな良いことがあるの？

A.地域、保護者の声を学校の運営方針や教育活動に反映できます。また、学校や子どもたちが抱える課題に、役割分担しながら取り組んでいくことも期待できます。

2 第1回 運営協議会について【令和8年5月8日(金)15:00-16:30 藁科中学校】

(1) R8運営協議会委員(以下の団体の関係者が委員を務めてくださいます)

中藁科地区自治会連合会(委員長)、清沢地区自治会連合会(副委員長)、藁科中PTA、中藁科小PTA、統括的な地域学校協働活動推進員、中藁科こども園、清沢こども園、園保護者、藁科地区青少年健全育成会、地域推薦(民生児童委員、主任児童委員)、中学校PTA推薦、小学校PTA推薦、藁科中同窓会

(2) 主な協議内容

- ・委員委嘱、本協議会についての説明(役割、年間計画等)
- ・R8の小中一貫教育について(グランドデザイン、小、中学校の主な取組、児童生徒の交流)
- ・意見交換

3 協議会での意見

9年間のカリキュラムづくりに期待。イベントがもっと増えるといいと思う。保護者世代も参加したい！	小学校は「銀杏」、中学校は「けやき」という学校だよりがある。これを一緒にするのも良いと思う。9年間の学びがもっと伝わるのではないかな。
わらしな学の「発信」が良い。藁科地区だけでなく、他地域の人と交流することや子どもたちが地域の外に出ていって刺激を受けてくるのも良い。	自治会連合会等でも、学校のことがもっと話題になっていくと良い。地域の人を巻き込んでいく工夫をしていけると良い。
9年間の一貫した教育がよくわかった。これからは地域のこども園も巻き込んでいけば、さらに良いと思う。	わらびこに掲示パネルがあるので、子どもの作品を飾るなどするのも良いのではないかな。
地域の祭りへの子どもの参加は、休日なので難しいと思っていたが、地域や保護者の協力で進めていけることがわかった。	本協議会で、良い意見がたくさん出ているので、議事録をまとめるなどして、多くの人に知ってもらえると良いと思う。

第1回でしたが、これからの学校のことについて、とても活発に議論をしていただき、素晴らしい協議会となりました。早速、おたよりにまとめさせていただきました。委員の皆様、これからもよろしくお願いします。